



福祉だより



第95号

平成29年10月1日

発行：社会福祉法人
羽後町社会福祉協議会

秋田県雄勝郡羽後町林崎字五林坂21-1 ・事務局：五輪坂ケアセンター内 TEL0183-62-5313

平成29年度「赤い羽根共同募金運動70周年記念キャッチコピー」

「ありがとう ちいさな思い 届いたよ」



◆最優秀賞◆

いづかふうの
飯塚 楓乃さん
羽後中学校2年生

第46回 羽後町社会福祉大会



今年は11月3日(金)

今年は羽後町文化交流施設「美里音」を会場に開催します。福祉関係功労者個人・団体への表彰や、様々なアトラクションを予定しています。
ご近所お誘い合わせて、ぜひご来場ください。

大仙市災害ボランティアセンター運営に参加してきました



平成 29 年 7 月 22 日からの大雨によって被災した方々を支援する為に、大仙市社協と行政によって開設された、「大仙市災害ボランティアセンター」へ羽後町社協職員が派遣され、センター運営に協力しました。

災害ボランティアセンターとは、災害発生時のボランティア活動を効率よく推進する為のものです。今回の災害でも、県内外から駆け付けたボランティアの方々を、被災した方々からの支援要請へスムーズに結び付ける役割を果たして

おり、7月22日の開設から閉鎖される8月16日までの間、延べ1,743名のボランティアの方々が活動に参加しました。流木の撤去や浸水した家屋の掃除に追われる被災した方々にとって、全国から応援に駆け付けたボランティアの存在はとても心強く感じられたか

と思います。
遠い存在だと思っていた災害が身近で発生し、他人事ではないと改めて強く感じました。日頃の意識、備えの重要性を再確認させられました。

内容は高齢者世帯等の家の出入り口付近の除排雪となります。
詳しい作業についての内容や作業を行った際の配分金については
羽後町社会福祉協議会
☎ 62-5313
までお問い合わせください。

福祉除雪サービス 従事者募集!!

町内には自分ひとりの力で除排雪作業を行えない高齢者の方々が多数いらっしゃり、そういった方々の支援を目的とした福祉除雪サービスの従事者を募集しています。

内容は高齢者世帯等の家の出入り口付近の除排雪となります。

詳しい作業についての内容や作業を行った際の配分金については

羽後町社会福祉協議会
☎ 62-5313
までお問い合わせください。





＋まるごとJRC in 羽後中＋

羽後中学校が主催となる「まるごとJRC体験 in 羽後中」が7月5日に開催されました。

着衣泳、非常用炊飯袋を使った炊き出し体験や一次救命処置講習会を2年生の生徒の皆さんを対象に1日をおして行っており、今回で3回目の開催となります。

馴れないことばかりで戸惑っている様子でしたが、普段の生活では体験出来ないことの連続で貴重な1日となったようでした。



田代三地区高齢者交流会

去る7月14日（金）、田代農村総合センターを会場に、今年で20回目となる田代三地区高齢者交流会が開催されました。劇団まどかによる舞踊を鑑賞し、懇親会をはさんでから毎年恒例のカラオケ大会と続きました。参加者の皆さんは1年ぶりの再会を喜びあっていました。



この福祉だよりは、共同募金の配分金で発行されています。



赤い羽根共同募金運動へ ご協力をよろしく お願いいたします

10月1日よりスタート

赤い羽根共同募金は高齢者福祉だけでなく、世代間交流、文化伝承、ボランティア活動など、さまざまなところで使われています。皆さんの地域で助成を必要とする事業がありましたらご相談ください。

秋田県大雨災害義援金へのご協力 ありがとうございました



平成29年7月22日からの大雨により、大仙市など県南部を中心に広範囲にわたって床上浸水等の被害が発生したことから、被災された方々の支援を図るため義援金募集が行われました。西馬音内商店会様のご協力や羽後町役場、五輪坂ケアセンター等に募金箱が設置され、264,202円の義援金を集めることができました。皆様のあたたかいご支援ご協力ありがとうございました。



善意
心あたたいご寄付
ありがとうございました

社会福祉協議会へ次の方々からご芳志をいただきました。心からお礼申し上げます。

寄 金

8月

J Aこまち盆踊り協力会様
佐々木ダンススタジオ
佐々木 則子様

物 品

8月

夢屋 羽後 食店様

明治 小松 三千雄様

新成 鈴木 治 憲様

野 菜 野 菜

9月

三輪 菅原 新吉様
野 菜



編集後記



私には、小学一年生の孫がいます。私が畑から家に入ってくる頃には寝そべってテレビを見ています。「いい枕があるなあ」といって孫を枕に寝て、そして全体重をかけると「おれは枕じゃネエ、ヒトだ！ヒトだ！」といっています。

その孫は学校に勉強道具を全部置いて、空のランドセルを背負ってくるような子供で、あまりにも言う事を聞かないのでバアさんはホトホト苦労しています。

私は、言う事は聞かないが手足はなんとか効くので、その孫のこれから80年以上生きていくのを不安と期待とを交えながらどこまで見守れるかと思っています。

(T・I)

